



写真1

先日、「アマモ場と砂場」水槽にトゲアメフラシを展示しました（写真1）。

体からのびる多数の突起が名前の由来ですが、コバルトブルーの斑紋が非常にきれいです。実はこの斑紋には個体差があって、斑紋が少ない場合や色がくすんでいる場合もあります。今回展示した個体は、特別に斑紋が多く、これほどきれいな発色をした個体を見るのは、私は初めてです。

トゲアメフラシのエサは、岩や砂の表面にはえた藻類です。水槽に入れるとさっそくアクリル面のコケを食べているようでした（写真2）。水槽の掃除屋として活躍してくれると良いのですが、長く生かすことは難しいようで、特別にエサの工夫が必要ようです。



写真2

